

社団法人未踏科学技術協会超伝導科学技術研究会
第78回ワークショップのご案内
「再生可能エネルギー導入へ向けた超伝導・低温技術」

超伝導は低炭素社会実現のためのアイテムのひとつとして期待されています。今後の再生可能エネルギーの大量導入を想定すると、新たな発電、送電、電力貯蔵システムを構築しなければなりません。本ワークショップでは、風力発電および電力エネルギー分野の専門家にそれらの現状および将来展望について語ってもらい、それに対応する超伝導および低温技術の今後の開発の方向性および課題について確認致します。

主催：社団法人 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会

共催：公益社団法人 低温工学・超電導学会（予定）

協賛：社団法人 電気学会（予定）

日時：平成24年3月13日(火) 13:30-17:45

場所：東京大学 本郷キャンパス 武田ホール（武田先端知ビル）

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-11-16

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html

定員：150名

参加費：■超伝導科学技術研究会員：参加費無料、資料代2,000円

■低温工学・超電導学会：参加費無料、資料代2,000円

■協賛学会：参加費4,000円、資料代2,000円

■一般：5,000円、資料代2,000円

■学生：参加費無料、資料代2,000円

プログラム(案)：

13:30-13:40	開会の挨拶	下山 淳一（東京大学）
13:40-14:40	風力発電の現状と将来展望	勝呂 幸男（日本風力エネルギー学会）
14:40-15:20	電力貯蔵技術の現状と将来	大和田野 芳郎（産業技術総合研究所）
15:20-15:30	休憩	
15:30-16:10	超伝導応用機器開発の現状と将来	大崎 博之（東京大学）
16:10-16:40	超伝導電力機器用冷却システムの現状と今後	池内 正充（前川製作所）
16:40-17:10	超伝導ケーブル開発	向山 晋一（古河電気工業）
17:10-17:40	総合討論	
17:40-17:45	閉会の挨拶	木村 茂行（未踏科学技術協会）

参加申込はこちらから：<http://www.sntt.or.jp/~fsst/20120313.html>

問い合わせ先：社団法人 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会

担当 大貫 Phone: 03-3503-4681 Fax: 03-3597-0535

e-mail: fsst@sntt.or.jp

会場地図：

東京大学 本郷キャンパス 武田ホール(武田先端知ビル)

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-11-16

